

坂本香料株式会社 野木工場

所在地 栃木県下都賀郡野木町野木 141-2
 従業員数 23名(野木工場) 全社60名(平成28年4月現在)
 事業所 本社(東京・浅草)・名古屋支社・野木工場
 事業内容 食品香料・果汁・果汁加工・その他食品素材取扱い



当社は創業以来 70年、野木町に工場を構えて 32年になります。主に食品香料(天然・調合・他)・果汁関連・他を各種取り扱っております。日々の食卓や日常生活のあらゆるシーンで食品香料は使用されております。食に対する夢を消費者までお届けする、そのために食品や飲料を“香り”でいかにおいしくするか、長年培ってきた技術と経験を活かし品質管理を徹底して安全で豊かな食文化を指標していきます。

《社員のひとこと》

近年、食の安全性が重要視される時代となり、当社といたしましても常に求められる安心でより確かな製品を円滑に出荷できるよう取り組んでおります。

また身近な地域奉仕活動などにも企業として、今後も積極的に参加したいと考えております。

(総務部 酒井 隆)

ご存知ですか?
 障害者差別解消法

(第3回)

障がい者ごとの
 合理的配慮について

～内部障がい編～

内部障がいとは内臓機能に障がいが生じている状態です。心臓や呼吸、ぼうこう・直腸、腎臓などの内臓機能が低下しているため、疲れやすかったり、体力が低下してまいります。

○外見だけではわからない障がいがあります

内部障がいは外見ではわかりにくいので、周囲の人に理解されにくい障がいです。体がきつくて、周囲の人に言えず苦しんでいることがあります。外見ではわからない障がいがあることをご理解ください。

～視覚障がい編～

視覚障がいとは見えにくい、まったく見えないなど、視覚に何らかの障がいが生じている状態です。“見えにくい”とは、「細部がよくわからない」「見える範囲が狭い」などの状態です。

○視覚障がいの人が困っていたら
 視覚に障がいのある人が困っている様子のときには、まず声をかけてください。声をかける時には、できるだけ前方から声をかけてください。
 また、説明や案内などをするときには、具体的な言葉を使ってください。

○身体障害者補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)について

視覚や聴覚、身体などに障がいのある人をサポートする、「盲導犬」「聴導犬」「介助犬」をまとめて、身体障害者補助犬といいます。

街なかで補助犬を見かけても、触ったり、食べ物を与えたりしないでください。訓練を積んでいます。気が散ってしまい一緒にいる障がいのある人が危険になることがあります。「仕事中」であることをご理解ください。

問 栃木県保健福祉部障害福祉課

- ☎ 028(623)3490
- ☎ 028(623)3052
- 町民生活部健康福祉課
- ☎ (57)4196
- ☎ (57)4193